

追 真 造 園 部

～校内営繕の裏技～ 【3年4組 石本佑亮 伊藤豪 宇野真斗 戸浦和希 堀田尚希

山本樹 中村竜雅 小倉優太】

1 はじめに

課題研究のテーマを学習してきたことを生かそうと考えた結果、校内営繕をしようと考えました。

2 修繕場所の決定

東舎，寺岡記念館の間にある花壇と側溝付近側溝のスロープの劣化、草木の大規模な繁殖で塞がっている状態でした。

以上のことから今回の修繕場所に決定しました。



3 測量・設計

修繕案を作製するため、以下のように行動しました。

1) 測量

・側溝の深さやスロープの高さを巻尺やレベルを使用して測量を行いました。

2) 設計

・測量によって得た数値に基づいて花壇を中心とした設計図を作図しました。



4 製作

設計した内容を基にして実際に現場で作業を行いました。

1) 解体

・既存の花壇とスロープの解体を人力で行いました。



2) 丁張

・杭と水糸を用いて出来上がりの高さを決定しました。



3) 作業

【スロープ】

- ・ 水糸を張った高さに合うようにマイルドパッチ(アスファルト合材)を敷設し、人力で締め固めました。



【花壇】

- ・ 水中養生をしたレンガをモルタルとセメントペーストを使って、古いレンガから新しいレンガに交換しました。
- ・ ツルや雑草が生えていたので、草むしりをして見栄えを良くしました。



【側溝】

- ・ 水を流せるように、水路内をきれいにした。
- ・ グレーチングを設置するために側溝の架かる部分を削り、入り口側の側溝にモルタルを敷設し、グレーチングを設置しました。

【全体の完成写真】



5 成果・反省

- ・ **発案から完成までの過程がいかに大変な事なのかを実感することができた。**
- ・ **作業に取り掛かる前の計画も細かく練らないといけない大変さを学んだ。**
- ・ 計画の段階ではすばやくできたが、作業では無駄な時間が多くなってしまい予定より時間がかかってしまった。来年度以降の課題研究の参考にしてください。



